

熊本大学工学部 "DESIGN AWARD 2026" 応募要領

1. スケジュール

- ・申し込み締め切り:10 月 12 日(月)正午 ***時間厳守**
- ・予備審査通過者発表:10 月 19 日(月)
- ・ポスターWEB 提出締め切り:10 月 26 日(月)正午(ポスターの印刷を事務局に依頼される方)
- ・一次審査 11 月 1 日(日)午前(工学部 2 号館 1 階ロビー)
- ・最終審査 11 月 1 日(日)午後(工学部 2 号館 223 教室 予定)

2. 応募

2.1. 応募資格

全国の大学／短大／高専(専攻科および本科 4・5 年)／大学校に所属する学生を代表とする個人またはグループ(グループ内に大学院生が入ることは可)で、原則として DESIGN AWARD 開催日に来学可能な方。ただし、同じ代表者で複数の応募はできません。

2.2. 申し込み方法

DESIGN AWARD ウェブサイト(下記 URL)から申し込んでください。

<https://www2.eng.kumamoto-u.ac.jp/DesignAward/2026/>

はじめに、ID とパスワードを作成してください。作成した ID とパスワードでログイン後、申し込みを行ってください。

【注意】

- ・申し込みにはメールアドレスが必要です。フリーメールアドレス(Gmail, Yahoo!メール, 等)の使用は避け、大学から付与されたアドレスを登録してください。
- ・仮受付完了後、登録メールアドレスに仮登録のメールを自動配信します。1 時間以内にメールが届かない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。

2.3. 申し込み内容

1)作品名, 2)400 字以内の説明文, 3)グラフィカルアブストラクトをご提出ください。それ以外の提出物については、予備審査では審査対象に含みません。期限内であれば、何度でも修正できます。

10 月 12 日(月)正午の締め切り後は、いかなる理由があっても応募を受け付けません。締め切り直前はサイトがつながりにくくなる可能性があるため、余裕を持った応募をお願いいたします。

➤ グラフィカルアブストラクトとは

図や CG, 絵, スケッチ, 模型写真, 文字などを使用し、視覚的に応募デザインの内容を説明したものです。

10 MB 以内で PDF 形式で提出してください。

3. 発表の準備物

予備審査を通過し、本審査に進んだ人は「ポスター」と「制作物」を準備してください。「ポスター」は全員必須ですが、「制作物」については任意といたします。本審査の一次審査を通過した人は、二次審査プレゼンテーション用資料が必要となります。こちらも併せてご準備ください。準備物の詳細は下記のとおりです。

3.1 ポスター(全員必須)

- ・図表やイラストなどを積極的に活用し、応募者のアイデア・デザインがわかりやすく伝わるようなポスターを作成してください。一次審査では、このポスターを A1 用紙(841 mm×594 mm)に印刷したものを掲示し、考えたデザインについて発表してもらいます。
- ・ポスターの印刷を事務局に依頼される方は、作成したポスターのデータを PDF ファイルに変換し、

10月26日(月)までに上記申込みページからアップロードしてください。期限までは何度でも提出しなおすことができます。

- ・ご自身でポスターを印刷される方は、当日に持参してください。なお、ポスターの最終データはPDFファイルに変換し、10月31日までに申込ページにアップロードしてください。
- ・画像の解像度はA4サイズ原稿で600dpi程度、全体の容量が10MB以下となるように作成してください。(10MBを越える場合は要相談)

3.2 制作物(任意)

デザインを基に実際に作製した制作物を展示し、それを一次審査及び二次審査で使用する場合は、当日持参してください。郵送などでの受け取りは致しません。制作物のサイズは、奥行き60cmの展示用机に載ることを目安とし、危険な物質を使用しているものや、人を傷つけるような恐れのあるもの、個人情報を含むようなもの、著作権や特許を侵害するようなものは禁止します。

備考)制作物の材料費については、学内応募者には5千円まで援助します。購入方法などについての詳細は、各学科ものづくり委員の先生にお尋ねください。なお、材料費の補助を受けた制作物は提出してもらい、展示会場に同時展示します。

3.3 二次審査プレゼンテーション用資料(一次審査通過者のみ)

二次審査ではPCを使用したプレゼンテーションを行いますので、各自で発表用データとPCを準備の上、当日持参してください。映像端子はVGA, HDMI, 音声端子はステレオミニプラグ3.5φです。端子のアダプターは準備できかねますので、ご注意ください。

3.4 制作上の注意

- ・「アブストラクト」「ポスター」「制作物」ともに、個人情報を含むようなもの、著作権や特許を侵害するようなものは禁止します。
- ・応募作品はオリジナルとし、使用する写真やデザインなどは著作権のあるものの使用及び加工を禁止します。
- ・画像生成AIなどにより作成された作品を直接提出することを禁じますが、参考とすることは差支えありません。
- ・生成AIの使用に関連して生じた著作権その他の権利関係の問題については、応募者の責任において解決するものとします。

4. 審査方法

4.1. 予備審査(非公開)

応募WEBページに提出された、作品名、説明文、グラフィカルアブストラクトにより審査を行い、予備審査結果をメールにより通知します。

4.2. 一次審査(公開)

ポスターと制作物を使用して、審査員や来場者に口頭で説明してください。一般来場者による投票結果を考慮の上、二次審査に進出する発表者を審査員の選考により決定します。

4.3. 二次審査(公開)

一次審査通過者は、審査員の前でショートプレゼンテーション10分程度(質疑含む)を行なっていただきます。スライド、制作物、動画等を再度披露していただきながら、自由に口頭発表をしてください。以下の項目で評価されます。(①②は他の2倍の配点です)

- ①「テーマとの整合性」: テーマの解釈が明快に示されており、それに沿ったコンセプトが立てられているか?
- ②「課題解決へのテクノロジーの役割」: 自然科学の知識や工学的技術に基づく機能か?
- ③「独創性・新規性」: 既存製品等に対して新しさや独創性があるか?

④「実現可能性」:資金や技術面からみて、デザインが社会実装可能かどうか？

⑤「プレゼンテーション」:説明が十分に伝わり、回答は明快か？

4.4. 審査員

学内審査員 井原敏博 教授(工学部長)

高藤誠 教授(グローバルものづくり教育センター長)

熊本大学工業会理事 1 名

特別審査員 尾方義人 教授(九州大学芸術工学研究院)

石橋伸介氏(熊本県産業技術センター)

4.5. 受賞, 副賞について

二次審査に進んだ時点で入賞が確定します。二次審査によって最優秀賞, 優秀賞を決定します。いずれの賞も, 工学部長表彰として取り扱われますので, 就職活動の自己 PR などにご活用ください。また, 熊本大学工業会賞も選出いたします。副賞は以下のとおりです。

- ・最優秀賞:副賞 5 万円分の商品券
- ・優秀賞:副賞 2 万円分の商品券
- ・入賞(一次通過作品):5 千円分の商品券
- ・熊本大学工業会賞:副賞 2 万円分の商品券

【注意】

- ・二次審査に進んだ場合でも, プレゼンテーションを行わなかった者は, 入賞を取り消します。
- ・受賞後に類似の製品が存在する等の事実が判明した場合, 受賞を取り消すことが有ります。

5. その他

不明な点などありましたら, 下記問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先

熊本大学工学部グローバル人材基礎教育センター

DESIGN AWARD 2026 担当

E-mail: yasunaga@cedec.kumamoto-u.ac.jp